

歯科材料（06）歯科用印象材料
一般医療機器 歯科複模型用ゴム質弾性印象材料 JMDN コード：70891000

ダブルシリコン

*【禁忌・禁止】

本品に対し、発疹、皮膚炎等の過敏症状の既往歴がある術者は、直接本品に触れないようにすること。

【形状、構造及び原理等】

1. 形状・構造
下記の通り



ピンク

ブラウン

グリーン

	ピンク	ブラウン	グリーン
永久ひずみ（％）	0~0.05	0~0.01	0~0.01
寸法変化（％）	0.1	0.1	0.05
細線再現性 線の幅	20 μm	20 μm	20 μm
ショア硬度：A	17	21	27

2. 原材料
シロキサン系ポリマー、クリストバライト、その他
3. 包装
キャタリスト：1kg ベース：1kg /箱

【使用目的又は効果】

本品はシリコン等の合成ゴムを主成分とする印象材で、ベースとキャタリストを練和することにより硬化させ、複模型を作成するのに用いる。

【使用方法等】

〔使用方法〕

- 1) フラスコ内に患者口腔内模型を予め準備、固定する。
- 2) ベースとキャタリストを1：1の割合で別容器に入れ、全体が均一となり、色むらが無くなるまで練和する。（各色とも手動で約1分。バイブレーターで約40秒）
- 3) 気泡を完全に抜きとったのち、約30cmの高さからフラスコに注ぎ入れる。（練和開始より3分以内に完了させる）
- 4) 口腔内模型とフラスコ壁面との距離は5mm以上確保し、模型上端とシリコン上端との距離は10mm以上確保すること。
- 5) 約40分（室温23℃）硬化させたのち、硬化を確認してからシリコン硬化体と、口腔内模型を取り外す。バリなどの余剰分は、ナイフなどで取り除く。
- 6) 練和・脱泡した模型材を流し込む。

〔使用方法等に関連する使用上の注意〕

- 1) 硬化阻害を起こすことがあるので、ゴム製品への接触をしないこと。またゴム手袋を使用したまま、または使用した手で練和しないこと。ゴム手袋を使用した場合は、手を十分洗浄したのち印象材を使用すること。
- 2) シリコン印象材に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は使用しないこと。
- 3) 本材の使用により発疹などの過敏症状の既往歴のある術者は使用しないこと。
- 4) 本材又は練和物は、目に入らないように注意すること。万一目に入った場合は、すぐに多量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けること。

【使用上の注意】

- 1) キャタリストとベースや同一ロットの組み合わせのみで使用する。また同一の割合で混合すること。
- 2) 気温によって硬化時間に変化が起るため注意すること。
- 3) 本品は複模型製作専用であるため、絶対に口腔内の印象用には使用しないこと。
- 4) 本品使用前、使用中に不具合が生じた場合は使用を中止すること。
- 5) 長期間使用保存もしくは、使用しなかった本品を使用する場合、容器をゆっくり回転させ、均一にしてから使用すること。

【保管方法及び有効期間等】

〔保管方法〕

5℃～27℃の環境で保管すること。

〔使用期限〕

容器に記載されている使用期限までに使用すること。（使用期限は自己認証[当社データ]による。）

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社歯愛メディカル
住所：石川県能美市福島町に152番地

製造業者：Muller-Omicron GmbH&Co. KG（ミューラーオミクロン社）
製造国：ドイツ